

与論町庁舎建設検討委員会 会議録

会議名	第10回与論町庁舎建設検討委員会
会議の日時	平成29年2月17日 午後7時～午後8時30分
会議の場所	役場庁舎3階 委員会室
議長	委員長（副町長） 久留 満博
説明者	事務局（総務企画課 係長）竹村 栄作
書記	事務局（総務企画課 係長）竹村 栄作
出席者	16人（別紙出欠簿のとおり）

<会次第>

- 1 開会、2 委員長あいさつ、3 議事、4 閉会

<配布資料>

- 1 平成28年度庁舎建設検討委員会委員名簿
- 2 第9回会議録・出欠簿
- 3 与論町新庁舎建設基本構想（案）
- 4 提言書
- 5 第3回住民説明会について

■議事1

議題	第9回与論町庁舎建設検討委員会会議録の公表について
内容	（委員長）第9回与論町庁舎建設検討委員会会議録の公表については、先に資料をお配りしておりますが何かございませんか。主に、大和リースさんからリース方式等の庁舎建設方式についてご説明をいただきました。 では、第9回与論町庁舎建設検討委員会会議録については、この内容で公表します。

■議事2

議題	与論町新庁舎建設基本構想（案）について
内容	（委員長）それでは、与論町新庁舎建設基本構想（案）について、担当から説明をお願いします。 （事務局）それでは、与論町新庁舎建設基本構想（案）について説明いたします。 以下、資料の内容説明

(委員長) 基本構想の中では、これまでの検討事項を第1章から第6章まで章立てで説明しており、第4章の庁舎の建設位置については第2回の住民説明会で町民の皆様にご説明しご理解いただいていると思っています。残りは、第5章、6章になります。この構想の中では、庁舎の床面積を2,300㎡と設定して2階建ての庁舎としてシミュレーションしています。構想の内容について何かありませんか。

(委員) 22ページの年度別事業費及び財源の内訳のところ、31年度の旧町立診療所、地域包括支援センター、医師住宅用地整備費がありますが、30年に庁舎建設工事をするなら30年にやらないといけないのではないかと。同時進行するなら、整備費を30年と31年の両方に分けて計上しないとつじつまが合わない気がする。

(委員長) そうですね。整地をした上で基礎を建てて行くわけですから、この分は30年度に組み入れるべきというご意見です。診療所と包括支援センターのレベルは1m位違います。また、包括支援センターから3m位上に医師住宅は建っています。

(委員) では、余計に整地を早くしないといけない。

(委員長) はい、分かりました。では、旧町立診療所、地域包括支援センター、医師住宅用地整備費については、30年度のあたまに入れることにします。

(委員長) 他にございませんか。

(委員) 庁舎のシミュレーションは住民説明会の資料では一部2階建てになっていましたけど、今回の資料では総2階建てになっている。平屋で誰もが入れるようにした方がいいのでは。

(委員) 敷地の問題があるのか、2階は議会だけにする考え方もある。

(事務局) 建設費については、平屋の方が高くなることもあり基礎部分が広くなると建設費が上がると民間業者さんからは説明を受けています。建設費は3階建ての方が安くなることもあるとのこと。また、駐車場はある程度の面積がとれると思いますが、倉庫や車庫以外にもスペースが必要になってくることも予想され、できるだけ広くしたいと思っています。理想は平屋なのかなとは思っているところです。まだ、シミュレーションで決定していませんので、基本計画・設計の段階で協議し決定することになります。

(委員) 駐車場は大きくとった方がいい。後から何か作らないといけない時に対応できるように。

(委員) これとは別ですが、水問題が一番大変だと思います。今でさえ公民館の上からの排水で、非常にあの周辺は困っているんです。やっぱりその辺も頭に入れて、設計段階でやることだと思いますけど、できるだけ集排を利用して公共下水道に流すことを心掛けていただければと思います。

(委員) 将来的には雨水の分散型を考えて行かないと、雨水の全部を公民館下から

産業道路に結んでくると産業道路に集中するので、分散して時間を稼ぐという考え方も持たないといけない。

（委員）前みたいに大きな雨があれば、あの辺一帯は全部浸かる可能性が出てくる。この前も多目的運動場のことで話をしたんですが、あそこは地下浸透になっている。それ自体がおかしいと思う。与論で地下浸透というのはおかしい、一般の民家であれば分かるが、これからの公共事業は公共下水道に流すということを考えないと。だから、水問題が一番難しい要素として入ってくる。ましてや畜産自体もそういう対策を取らずに家畜は多くなっていく一方ですから。この島に住めなくなってくる。

（委員長）保健センターこの一帯は全部コンクリート舗装されていまして、ここから出る水は現在と変わらないと思いますが、下の方に駐車場をアスファルトで整備する分が増量になると思います。

（委員）雨水の場合は地下浸透にする方式は取れないのか。

（委員）地下浸透というのは、雨水と一緒に上からのゴミから何から全部流れてくるのでやらない方がいい。

（委員長）給食センターからの道路につきましては、県道を通して産業道路に入るようになっていて、それについては建設課と協議してなるべく分散して一カ所に集中しないような形が取れればと思います。

（委員）設計の段階になっても今のように検討委員会を持つんですか。

（事務局）基本計画、設計の段階でも業者等も交えて協議することになります。実際は、今から決まっていくことも多いので今後も協議をお願いすることになります。

（委員長）他に何かありませんか。では基本構想（案）については、先程の説明での修正部分及びご指摘の部分を修正することとします。

■議事 3、4

議題	庁舎建設検討委員会から町長への提言、第3回住民説明会について
内容	(委員長) それでは、庁舎建設検討委員会から町長への提言、第3回住民説明会について説明をお願いします。 (事務局) まず、庁舎建設検討委員会から町長への提言についてですが、庁舎建設検討委員会の設置要綱において、所掌事務として庁舎建設基本構想及び庁舎の建設位置があります。この度、基本構想がまとまりますので、これまでの検討結果を町長に提言するという形で一区切りするものです。提言方法は別添の提言書のとおりです。 以下、提言書の内容及び第3回住民説明会の日程について説明 (委員) 提言書の中で与論町新庁舎建設基本構想(案)となっていますが、検討委員会からは(案)として出すんですか。 (事務局) 提言書では(案)で提出して、最終的には3月末パブリックコメントまで済んで策定となります。与論町としては、未だ(案)の状態です。 (委員) 検討委員会として(案)なのかということ、検討委員会で協議したものを町が町として住民説明会に出すのではないかと。検討委員会としてこのようにまとめました。後は町長に検討してくださいという形の提言にしないと(案)で出すと委員会でこれまで協議してきた意味をなさないんじゃないかと思います。委員会で決定したことではなくて(案)ですということでは、ここで協議したことがいつの間にかころころ変わることになる。 (委員) 委員会では、このとおり決定したという形にした方がいいのではないかと。 (委員) 住民説明会では(案)として出すんですか。 (事務局) それでは、提言書に添付する基本構想は、現在、表紙の下が与論町になっていますが、ここを与論町庁舎建設検討委員会として標題の(案)を削除します。また、提言の文書にある(案)という文字も削除することとします。庁舎建設検討委員会において決定した基本構想を町長が提言書として受け取り、町で内容を協議したうえで住民説明会に町の基本構想(案)として提示いたします。また、パブリックコメントについても基本構想(案)として意見聴取を行い、3月末に与論町として基本構想の策定という流れにしたいと思います。 (委員長) ありがとうございます。

■議事 5

議題	その他
内容	（委員長） それでは、その他で何かありませんか。 （委員） 庁舎のシミュレーションの中に駐車場はあるが花壇等がない、それは考えてないのか、それもやるんだったら事業費の中に入れないのか。 （事務局） 花壇等の施設も必要だと考えており、今後の基本計画や設計の段階で協議させていただきたいと考えています。 （委員長） 他に何かありませんか。 特になし。

■閉会のあいさつ 久留委員長

第10回与論町庁舎建設検討委員会出欠簿

No.	職 名	氏 名	H29.2.17
			出 欠
1	茶花自治公民館長	山本 池富	○
2	立長自治公民館長	原 栄徳	○
3	城自治公民館長	川畑 俊光	○
4	朝戸自治公民館長	池田 吉光	○
5	西区自治公民館長	内野 豊信	×
6	東区自治公民館長	永井 弘	○
7	古里自治公民館長	竹 盛彦	×
8	叶自治公民館長	原田 新一郎	○
9	那間自治公民館長	山下 健勇	×
10	地域女性団体連絡協議会長	高田 りえ子	○
11	連合青年団長	池田 一樹	×
12	壮年会連絡協議会長	富士川 浩通	×
13	与論町老人クラブ連合会長	竹内 充啓	×
14	あまみ農業協同組合 与論事業本部 統括理事	南 仁孝	○
15	与論町漁業協同組合 代表理事組合長	町 英八郎	×
16	商工会長	田畑 克夫	×
17	ヨロン島観光協会会長	永井 新孝	○
18	体育協会会長	川上 政雄	×
19	文化協会会長	和田 きみ子	×
20	消防団長	富田 修平	○
21	社会福祉協議会長	大田 元茂	○
22	公益財団法人鹿児島県交通安全協会与論地区協会	野本 勝彦	○
23	町PTA連絡協議会長	沖 道春	×
24	副町長(委員長)	久留 満博	○
25	教育長(副委員長)	町岡 光弘	×
26	総務企画課長(事務局長を兼務)	沖島 範幸	○
27	町民福祉課長	酒勺 徳雄	○
28	商工観光課長	山下 哲博	○
		出席者の計	16

No.	事務局	氏 名	出欠
1	事務局長(総務企画課長)	沖島 範幸	○
2	事務局(担当:総務企画課 係長)	竹村 栄作	○
3	事務局(副担当:総務企画課課長補佐)	野口 芳徳	○